

親子聖書日課

[日]主の弟子とは、①自分を捨てる、②自分の十字架を負う、③主に従うことです。好き勝手に生きていては、主の弟子になれません。どんなに辛い事でも、主に喜ばれるなら、主に従いましょう。自分の十字架を負うなら、最高の人生を送れます。

[月]主は律法と預言を成就するために来られました。律法の代表者だけなら「ねばならない」という義務だけが残し、預言の代表者エリヤだけなら、厳しい裁きだけが残ったでしょう。今、主の救いだけが残ったので、主に全てを委ねましょう。

[火]「おできるなら、助けて下さい」と祈る人はいませんか。私達の信じる神は、全能な方で、不可能な事は一つもありません。神の御業を妨げるものは、「神にもできるかな」という不信仰です。「神にはできないことはない」と信じて祈りましょう。

[水]人は大きな石より小さな石に躓きます。愛のない冷たい言葉、不用意で不信仰な発言や行動は人を落胆させ、救いの道から遠ざけます。自分にとって大切なものでも、人を躓かせるなら捨てましょう。人の忠告に謙虚に耳を傾けましょう。

[木]夫婦は「一体」と言われたのは、考え方も生き方も同じという意味ではありません。違う二人が、その違いを認め合い、受け入れ合い、支え合うことです。「一体」となるために、神が合わせて下さったのですから、神中心の家庭を築くことです。

[金]神の恵みに与るためには、自分を捨てることです。自分が頼りにしてきたものを捨てて主に従えば、神の驚くべき恵みを味わえます。もちろん、自分の力では全てを捨てることはできませんが、聖霊の力を頂く時、捨てることのできるのです。

[土]主から「何をしてほしいか」と尋ねられたら、何を求めますか。弟子達のように地位を求めても、主の御心でないので叶えられません。しかし、盲人のように、主に従いたいので、霊の目を開けて下さいと、御心を求めるなら、叶えられます。



あけおめ！今年もよろしくね。

NO.1944 2025.12/28-2026.1/3 名前

	聖書	問 題	答 え
日	マルコ 8:22-9:1	主の後に従いたい者は自分を捨て、自分の何を背負って従うべきですか	
月	9:2-13	ただ誰だけが彼らと一緒ににおられましたか。	
火	9:14-32	信じる者にはどんなことができますか。	
水	9:33-50	もし片方の手があなたをつまづかせるなら、どうすべきですか。	
木	10:1-16	神が結び合わせて下さったものを、人はどうしてはなりませんか。	
金	10:17-34	人間にはできないことはないが、誰にはできますか	
土	10:35-52	盲人は何をしてほしいと主に求めましたか。	
感想と祈りの課題			